

利用者のために

本書は、収録内容をできるだけ新しいものとするため、必ずしも一定の期日又は期間によらないで統計の早期公表という意味を兼ねて編集しましたので、まだ不備の点もあろうかと存じますが、さらに県勢への関心を高めていただく一助となれば幸いです。

ご利用にあたっては、つぎの点にご注意下さい。

1. 資料の出所については各表の下欄に記し、統計表中「何年何月何日」とあるのは期日現在の数字を示し、「何年」とあるのは暦年（1月～12月）、「何年度」とあるのは会計年度間（4月～翌年3月）の数字を示します。
2. 表中符合として「0」または「0. 0」は単位に満

たないもの、「-」は該当のないもの（皆無）、「…」は不詳、「△」はマイナス（減）、「X」は統計法により公表を控えたものに区分しています。

3. 数字の単位の端数は、これを四捨五入、あるいは切り捨てたもの、切り上げたものがあるので、必ずしも計に一致しない場合があります。

なお、本書の内容についてさらに詳しい数字をお知りになりたい方、また最新の統計の必要な方は下記へお問い合わせ下さい。

奈良市登大路町

奈良県企画部調査課

TEL(0742)22-1101

(内線2616・2617)

昭和63年度奈良県政重点施策

昭和63年度の本県予算の総額は4,859億円となり、このうち一般会計は3,791億円です。前年度当初予算に比べ総額で6.0%、一般会計で6.6%の各々増加となっています。

この予算編成については、財政運営が厳しい折、経費全般にわたり節減合理化と財源確保に努め収支の均衡保持に努めました。

なお、予算にみる重点施策は以下のとおりです。

1. 本県発展の基盤づくり

- (1) 関西文化学術研究都市建設の推進①企画部に文化学術研究都市推進室を設置②先端科学技術大学院等の立地推進を図る。
- (2) テクノパーク・ならの推進①工場用地等の造成に着手②工業技術センターの設置、ヘリポートなどの建設について検討③アクセス道路等の整備。
- (3) ふるさとづくり基本計画の策定①南和地域リゾート拠点網整備基本計画②大和高原北部・南部地域振興整備③なら歴史・文化・自然の回廊づくり。

2. 経済・産業の振興、過疎地域の対策

- (1) 道路等建設事業の推進①第二阪奈有料道路の建設②国道24号バイパス・同165号バイパス、京奈和自動車道の五條道路等の整備と同ルートの策定等③大和川上流流域下水道事業の一次区域につき櫛本北幹線の整備、同二次区域につき葛城川・高取川幹線ほか四幹線の整備④宇陀川流域下水道事業につき芳野川幹線管渠の整備⑤吉野川流域下水道事業につき処理場建設に着手⑥大和川流域総合治水対策等の事業の

推進⑦大滝ダムの本体工事の着手⑧(仮称)飛鳥ダムの実施調査⑨吉野川からの取水・導水施設の完成及び大和平野各地域への送水施設の拡張。

- (2) 農林水産業の拡張①倉橋溜池の防災工事の着工②奥宇陀、五條吉野、西和の広域農道整備③西和農地開発事業④大字陀西部用水改良事業⑤水田農業確立対策につき転作条件の整備、地域ぐるみ取り組みの促進、米需給均衡化対策につき生産者団体への活動助成措置⑥大和の特産むらおこし事業の助成⑦農業分野における情報通信システムの研究⑧新品種等の実用化を図るため高原分場を整備⑨農業大学校にバイオテクノロジー、水耕栽培等の両実践施設⑩食肉流通センター建設事業の推進⑪補助林道の開設につき県費助成率の引き上げ⑫森林組合活性化事業の拡充⑬スギ並材の新利用システムの確立などの県産材需要拡大対策⑭先端技術の開発、導入。
 - (3) 商工業の振興①工業試験場を中心とした技術開発の推進②工業試験場に技術交流ホールを整備③(仮称)菟田野町産業振興センターに助成④奈良県工業振興ビジョンの策定⑤中小企業の制度融資枠の拡大と貸付限度額の引き上げ。
 - (4) 過疎対策①交通網整備のための道路整備、林道網整備の促進②神野山麓での綿羊飼育事業及び野迫川村内での放牧のための草地造成事業。
- ### 3. 「なら・シルクロード博」の開催等
- (1) 「なら・シルクロード博」の開催①シルクロードなら館の出展②交通対策の確立。

- (2)観光の振興①シルク博総合案内所に観光案内コーナーを設置し、県下全域の観光資源を紹介。
- (3)文化財、自然環境の保全と活用①国・県指定文化財及び埋蔵文化財の保存について助成②古都保存法等に基づく特別保存地区及び吉野熊野国立公園前鬼地区原生林の公有地化③都市景観の形成について調査
- 4.健康、福祉、教育等の施策
- (1)健康づくり対策①健康づくりフェスティバルの開催②市町村健康づくり推進事業③精神保健センターの設置④スポーツによる健康づくり
- (2)医療の対策①五條病院増改築整備事業②医大附属病院に腎結石破砕装置等の導入など県立各病院の医療機器の整備③地域における中核的な病院に助成。
- (3)福祉の対策①県高齢者対策総合指針の策定②「高齢者総合相談センター」を県社会福祉会館内に設置③一人暮らし老人に緊急時のための自動通報装置を貸与④痴呆性老人デイ・ホーム事業⑤特別養護老人ホームでの在宅ねたきり老人とその家族を対象にホームケア促進事業⑥特別養護老人ホームの新增設に対する助成⑦地域老人福祉総合推進事業の助成⑧心身障害者リハビリテーションセンターの整備、運営⑨国民健康保険基盤安定化事業。
- (4)同和对策の推進①地区改良事業の促進②同和对策事業債利子補給金の増額③部落産業特別融資枠の拡充④啓発事業の実施。
- (5)学校教育①高等学校の施設整備（登美ヶ丘高校の校舎建設、五條高校の移転用地の取得等）②盲学校に臨床実習棟を新設、高等養護学校の校舎増築③職業科高校、普通科高校に先端教育機器を設置④「単位

- 制高校」の検討⑤外国人教員の招致の増員と教員の海外派遣⑥私学への助成費の増額と専修学校への助成⑦県立短期大学の二部四年制大学への移行調査。
- (6)社会教育①（仮称）「奈良県生涯教育推進会議」を設置②生涯学習まちづくり事業に対する助成。
- (7)婦人対策①県内市町村における啓発事業の展開や婦人リーダーの研修等諸施策の推進②奈良県助成センターでの自主事業の推進③橿原市に（仮称）「婦人就業相談所（仮称）「中和パートバンク」の設置④就業技術講習会の拡充。
- (8)青少年対策①「近畿青年洋上大学」「希望のつばさ」等の青年海外派遣事業②「自転車で結ぶシルクロード'88」の実施③小中学生を対象にキャンプ事業。
- (9)勤労者対策①大和高原「奈良勤労者いこいの村」に多目的ホール等の整備②労働者福祉協議会が行う基金造成事業に対して助成③県立高等職業訓練校に観光ビジネス科などを新設。
- (10)警察活動の充実①警察航空隊の発足②運転免許試験場の学科試験室の増築③御所警察署の構内整備。
- 5.行政改革の推進
- ①「奈良県行政改革大綱」に基づき、既存事務事業の見直しを行い、OA化や文書管理システムの改善など事務の効率化、迅速化②親切美化県民運動の一環として、窓口サービス等の向上に努め、職員の研修を実施③知事部局行政職員の定数は据え置き、新規行政需要に必要な人員は再配置で対処④医大附属病院、県立病院における医師、看護婦、生徒急増に伴う高等学校の教職員、警察官等については必要な増員。

昭和63年度県予算総括表(当初)

(単位：百万円)

| 会計別 | 年度別 | 昭和63年度 | 昭和62年度 | 比較増減額 | 増減率(%) |
|-----|-----|---------|---------|--------|--------|
| 一 | 般 | 379,120 | 355,800 | 23,320 | 6.6 |
| 特 | 別 | 63,756 | 60,338 | 3,418 | 5.7 |
| 企 | 業 | 43,013 | 42,187 | 826 | 2.0 |
| 総 | 計 | 485,889 | 458,325 | 27,564 | 6.0 |
| (純 | 計) | 467,852 | 442,020 | 25,832 | 5.8 |

昭和63年度一般会計歳入予算案(当初)

(単位：百万円)

| 款 別 | 年度別 | 昭和63年度 | 昭和62年度 | 比較増減額 | 増減率(%) |
|-----|-----|---------|---------|---------|--------|
| 県 | 税 | 91,200 | 81,560 | 9,640 | 11.8 |
| 地 | 税 | 2,217 | 3,070 | △ 853 | △ 27.8 |
| 方 | 税 | 93,700 | 84,800 | 8,900 | 10.5 |
| 通 | 金 | 611 | 591 | 20 | 3.4 |
| 安 | 料 | 3,990 | 3,453 | 537 | 15.6 |
| 全 | 金 | 8,004 | 7,486 | 518 | 6.9 |
| 対 | 庫 | 73,069 | 74,851 | △ 1,782 | △ 2.4 |
| 策 | 産 | 1,363 | 1,572 | △ 209 | △ 13.3 |
| 及 | 支 | 7 | 805 | △ 798 | △ 99.1 |
| 特 | 入 | 3,167 | 6,393 | △ 3,226 | △ 50.5 |
| 別 | 越 | 500 | 500 | 0 | 0.0 |
| 交 | 収 | 58,068 | 54,605 | 3,463 | 6.3 |
| 付 | 出 | 43,224 | 36,114 | 7,110 | 19.7 |
| 金 | 入 | 24,223 | 21,070 | 3,153 | 15.0 |
| 担 | 債 | 19,001 | 15,044 | 3,957 | 26.3 |
| 使 | 分 | 379,120 | 355,800 | 23,320 | 6.6 |
| 国 | 計 | | | | |
| 財 | | | | | |
| 寄 | | | | | |
| 繰 | | | | | |
| 繰 | | | | | |
| 諸 | | | | | |
| 県 | | | | | |
| (通 | | | | | |
| 特 | | | | | |
| 別 | | | | | |
| 常 | | | | | |
| 対 | | | | | |
| 策 | | | | | |

昭和63年度一般会計歳出予算案(当初)

(単位：百万円)

| 款 別 | 年度別 | 昭和63年度 | 昭和62年度 | 比較増減額 | 増減率(%) |
|-----------|-----|---------|---------|---------|--------|
| 議 会 | 費 | 1,064 | 1,015 | 49 | 4.8 |
| 総 務 | 費 | 18,896 | 17,549 | 1,347 | 7.7 |
| 企 画 | 費 | 7,882 | 9,896 | △ 2,014 | △ 20.4 |
| 民 生 | 費 | 29,802 | 30,937 | △ 1,135 | 3.7 |
| 衛 生 | 費 | 10,433 | 10,156 | 277 | 2.7 |
| 勞 働 | 費 | 3,846 | 3,914 | △ 68 | △ 1.7 |
| 農 林 水 産 業 | 費 | 28,375 | 25,864 | 2,511 | 9.7 |
| 商 工 | 費 | 29,074 | 26,684 | 2,390 | 9.0 |
| 土 木 | 費 | 95,669 | 83,873 | 11,796 | 14.1 |
| 警 察 | 費 | 18,780 | 17,349 | 1,431 | 8.2 |
| 教 育 | 費 | 96,916 | 94,716 | 2,200 | 2.3 |
| 災 害 復 旧 | 費 | 1,161 | 1,408 | △ 247 | △ 17.5 |
| 公 債 | 費 | 30,924 | 28,366 | 2,558 | 9.0 |
| 諸 支 出 | 金 | 6,238 | 4,013 | 2,225 | 55.4 |
| 予 備 | 費 | 60 | 60 | 0 | 0.0 |
| 合 計 | | 379,120 | 355,800 | 23,320 | 6.6 |